

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	福井県生活協同組合	代表者	竹生 正人	法人・事業所の特徴 法人の福祉理念「あなたらしさいつまでも」を念頭に、ご利用者・ご家族・地域の方に対してお役立ちができるよう努めています。 ご利用者の「～したい」の思いを聴き、その人らしさを支える事を目標に、「生協10の基本ケア」に基づいた生活リハビリを行い、出来ることを増やすことで、「ご本人が望む暮らし」が実現出来るよう職員一丸となって取り組んでいます。 また、認知症カフェを毎月開催したり、近所の神社を定期的に清掃したり、園児とオンライン交流等しながら、地域に密着した事業所をめざしています。
事業所名	県民せいきょう 小規模多機能ホーム 大野きらめきハウス	管理者	村崎 陽子	

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0		2		2	0	0	3		6

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所 自己評価 の確認	<p>【自己評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できている点・課題を今後も全員で評価し改善に努めていきます。 <p>【地域関わりシートについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰が常勤か明確にします。 ・配布前に、質問内容について詳しくご説明いたします。 ・中間の回答追加の要望は、関係機関に報告いたします。 ・外部の方に適切に評価頂くため、日常風景を撮影した動画を運営推進会で視聴頂き、コロナ禍で見学できない状況下で知って頂く機会の1つとさせて頂きます。 	<p>【自己評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自日々の業務の振り返りをしてもらい、集計し、課題を見つけ、改善策を話し合いました。 <p>【地域関わりシートについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価の職員の内訳は、常勤3名、非常勤9名で実施しました。 ・10月の運営推進会議で外部評価の簡単な説明を行いました。 ・中間の回答追加の要望は関係機関に報告していませんでした。 ・日常風景を撮影した動画視聴は実施できず、広報誌と口頭での案内をさせて頂きました。 	<p>【自己評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改善するためにどのようなことが必要か具体的に話されていました。 <p>【地域関わりシートについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「どちらかと言えば」などの中間の回答もできるようなして欲しいです。 ・今回、常勤、非常勤の人数記載があり、回答することができました。 ・非常勤の方は利用者の状態を把握しにくいですが、よくやっていると思います。 ・職員の研修に関して不規則勤務の中、どのように管理しているのか？ ⇒職員別に研修受講一覧表があり、受講状況を確認しています。eラーニングを活用し不規則勤務でも個別で受講できるようにしています。 	<p>【自己評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職種により評価が変わることもありますが、小規模に関わる職員のレベル向上のためにも、課題に対して全員で評価し改善に努めていきます。 <p>【地域関わりシートについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・24時間、365日を可能としているため、いろんな時間帯で働くことができる職員体制を取らせていただいています。 ・不規則勤務の中、利用者状態の共有や研修の受講が偏りなくできるよう、今後も工夫しながら実施します。 ・日常風景の動画撮影も共有できるよう準備します。

<p>B. 事業所の しつらえ・ 環境</p>	<p>【鍵をかけないケア】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玄関の戸に、扉が重いことがわかるよう表記します。 ・扉の修繕も検討します。 <p>【不快な臭い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、ほとんどありませんが、今後も発生しないよう、適切な排泄ケアと環境整備・換気を行っています。 	<p>【鍵をかけないケア】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玄関の戸に、「扉が重くなっています」の案内を掲示しました。 ・玄関の施錠は、泊りのご利用者がいる時は21時から翌朝7時まで防犯対策として施錠、泊りがない日は利用者帰宅後、18時に全館施錠しています。 <p>【不快な臭い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染予防対策として、現在3回以上換気を行っているため、不快な臭いはないと思われま。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で、きらめきの利用者フロアに入る機会がほとんどなく、事業所のしつらえ・環境は回答がしにくいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、日中は鍵をかけないケアを継続していきます。 ・コロナ禍にかかわらず、1日3回以上の換気を行うとともに、施設の清掃・消毒を日々行いながら、不快な臭いの発生を防ぎ、気持ち良い環境作りを行っています。
<p>C. 事業所と地 域のかか わり</p>	<p>【地域とのかかわりについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染対策をした上で、かかわり強化を模索していきます。 <p>【事業所の周知度について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNSも活用し、さらに認知度向上に努めていきます。 <p>【相談しやすい場所について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所だけでなく、きらめきでも相談できるということの周知を工夫していき、相談があった際は誠実に対応します。 	<p>【地域とのかかわりについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染対策をしながら、児童館の児童との交流、園児とのオンライン交流、地元神社の清掃、地域と一緒に福島ひまわりの栽培等実施しました。 <p>【事業所の周知について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNSは月20回程度発信を継続しフォロアー238名となっています。 ・開設13年になりますが、未だに社協さんやシルバー人材さんと間違えて来られる方もいらっしゃり、さらに認知度向上の必要性があります。 <p>【相談のしやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回、結カフェを開催し、介護相談コーナーも設けており、数件のご相談をいただき、対応させていただきました。結カフェ以外にも介護の相談に来られるため、その都度、対応させていただいています。 	<p>【地域とのかかわりについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島支援のひまわり栽培に関して、次年度はもっと早い時期に、かつご利用者家族にも伝えることで、もっと活動が広がると思います。 ・コロナ禍でも、こちらから外部への活動を発信していることは素晴らしく、よくやっていると思います。 <p>【事業所の周知について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大野きらめきのことは名前を知っていても事業内容はあまり知られていないです。 ・介護の当事者にならないと申請手続きや介護の施設のことは関心がないです。 ・町内でも介護保険全般の説明会を実施できるとよいです。 ・契約の時、小規模多機能のことを初めて知りました。 ・小規模多機能は小回りがきき、需要は多いと思います。 <p>【相談のしやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親切な声掛けがあり親しみやすいです。 	<p>【地域とのかかわりについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島支援のひまわり栽培に関しては、福島の種を、ご利用者ご家族にも希望をとって協力を求めています。合わせて地域の公共機関や保育園・学校・地域住民にも広げていきたいと思っています。 <p>【事業所の周知について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各町内会等へ出張し、介護保険説明会を行い、きらめきの認知度を向上させていきます。 ・特に小規模多機能のサービスは知られていないため、地域住民にわかりやすいチラシを作成する等広報を工夫していきます。 <p>【相談のしやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロンやカフェ等で相談しやすい場を作ります。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み</p>	<p>【軒下マップ(本人と関係する人・お店ほか記載)について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者本人からもお聴きしますが、ご家族にも協力を頂いて完成させ、本人の望む暮らしにつなげていきます。 <p>【利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者・家族・関係するサービス事業所とのサービス担当者会議に、民生委員の方初め関係する地域の方の参加も必要に応じて呼びかけていきます。その結果、事業所だけでなく地域と一緒にその方を支える体制を作っていきます。 	<p>【軒下マップについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者との関わりから得た情報は増え続けています。「軒下マップ」を1冊のファイルにまとめ、ご利用者の社会資源を書き込みながら共有し、少しずつ本人と地域との橋渡しができるよう支援していきます。 <p>【利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の住んでいる地域の民生委員さんについては把握があまりできていない状況です。 ・民生委員さん以外の地域関係者の方を交えての担当者会議も実施できていません。 	<p>【軒下マップについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軒下マップの作成など工夫されています。 ・利用者を事業所に閉じ込めていませんかの質問についてですが、コロナ禍で外出することも難しいと思われます。 ・地域の会議、イベント、地域住民のとの関り全般がコロナ禍で難しいと思われます。 <p>【利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定の人がいる場合は必要だがそこまで、探る必要はないと思います。 	<p>【軒下マップについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で外出はなかなか難しいですが、軒下マップ作成を継続し、利用者の地域との関わりを把握していきます。 <p>【利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、地域の方の参加要請も検討していきます。
<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<p>【運営推進会議を活用した取り組みについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に係る企画に関しては事前に運営推進会議でご意見を伺います。 <p>【地域の心配な方の事例検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて会議で共有し、できる範囲協力させていただきます。 	<p>【運営推進会議を活用した取り組みについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2か月に1回の会議で、活動報告を行いました。結カフェや長生サロン、神社清掃などの活動案内をさせて頂いたことにより、地域の方の参加につながりました。 ・コロナ禍で、以前のように地域と一緒に盛大に行う祭や、防火訓練等が実施できず、事前にご意見を伺うことはあまりありませんでした。 <p>【地域の心配な方の事例検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で心配な方の事例はあがらず、検討はありませんでした。 ・きらめきから、参加者の方へ事例がないかの確認も行っておらず、今後、確認を行っていきます。 	<p>【運営推進会議を活用した取り組みについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所の取り組みの報告はされていますが、コロナ禍でもあり運営推進会議を活用した取り組みは難しかったと思います。 ・大変な介護をしながら幅広い取り組みを検討されていて、素晴らしいと思います。 ・細やかな説明があり、わかりやすいです。 	<p>【運営推進会議を活用した取り組みについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロンや認知症カフェ、神社清掃、福島ひまわり栽培、介護保険説明会等、運営推進会議でも案内を行い、参加者のご意見もとり入れながら、実施していきたいと思っています。

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>【防災計画について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で、計画を共有いたします。 <p>【防災訓練について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害訓練は2021年3月に防災と合わせて実施します。 ・夜間想定訓練は次年度、実施します。 ・地域住民含む関係者に協力を要請していきます。 ・防災マップの作成を継続します。 	<p>【防災計画について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議でまだ共有していませんでした。今後の会議で共有をいたします。 <p>【防火訓練について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害訓練は2021年9月に防災と合わせて実施しました。 ・夜間想定訓練は2022年3月に実施予定です。 ・地域住民への協力要請ですが、コロナ禍で利用者と職員のみで実施しましたが、実際の場合は地域へ応援を要請していきます。 ・利用者毎の防災マップですが、緊急事態の備えとして準備したマップを基に、ご利用者にも民生委員、避難場所の確認を行って頂いています。 	<p>【防災計画について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災計画を見せていただくことになっていたと思いますが？ <p>【防火訓練について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染予防対策の中、集まることができませんでした。 	<p>【防災計画について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で、防災計画を共有させていただきます。 <p>【防災訓練について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害訓練は、基本、3月と9月に実施していきます。 ・コロナの感染状況に合わせて地域の方や関係者に協力を要請していきます。 ・防災マップはご利用者と一緒に作成を継続していきます。
----------------------------	---	--	---	--